

播磨中学校

「明朗・自治・創造」

―豊かな心と強いからだをもった生徒―

本年度の主な取り組みと成果

○学習指導の充実

指導や評価の方法を更に見直し、基礎・基本を身に付けさせると共に、「生きる力」の育成を図る取り組みを推進してきました。

特に、東・北播磨地区中学校社会科教育研究大会を、県立考古博物館と連携して研究発表をし、大きな成果をあげることができました。

○校内外美化（緑化）の推進

生徒会が中心となり「緑化活動」や「クリーンアップ（ハンナリマ）」で、学校内外の美化や緑化活動を推進、身の回りの「環境」を大切に育っています。

○特別支援教育への取り組み

昨年度の取り組みを更に充実発展させ、校内委員会を中心に、支援体制の整備を進めています。

○安心・安全な学校づくり

CAPプログラム・防犯教室等を行い、緊急時に対応できる体制を整えました。また、PTAの皆さまには、パトロールやあいさつ運動など、生徒の安全を守る取り組みをしていただきました。

○地域や家庭からの支援

「トライやる・ウィーク」「バザー」「アルミ缶回収」など、地域や保護者の方々のお世話になりました。生徒たちは、ふだんの学校生活では味わえない貴重な体験ができました。

○学校教育の啓発

ホームページを充実させつつあります。詳細は「播中物語」へアクセスしてください。

<http://www.harimaj.ed.jp/>



▲クリーンアップ

播磨南中学校

安全・安心の学校づくりを目指し、また

信頼される学校であることを念頭に、学

校運営に努力してきました

○校長との個別面談の実施

思春期は、心身ともに不安定で悩みも多く抱えています。一人でも多くの生徒が、自分の良さを見つけ、夢を持ち、課題に向かって突き進む勇氣をもってもらいたいと計画実施しました。3年生と2年生一部の面談を終えました。（3学期も実施予定）

○特別支援教育（教科により複数教員で）

特別な支援が必要な生徒への理解と学習指導の工夫、また個に応じた指導と支援のあり方などについて、研究を進めてきました。確かな成果とはいえませんが、学習に取り組む姿勢や学習への意欲づくりにつながってきたと思います。

○生徒会の頑張り

委員会活動とボランティアとのコラボレーションによる清掃活動（トイレ、中庭の水槽など）

・リサイクル活動とユニセフ運動

・生徒と教師が一体となった共同協力の活動であり、新たな校風と伝統ができています。

○学校関係者評価より

次のような指摘がありました。  
・授業の改善（家庭学習の習慣づくり）  
・家庭との連携・交流の場を多く  
・風紀面の向上  
学校教育活動全般において、「魅力と活力」をどう作り上げていくかを、学年末の課題として検討していきたいと考えています。

<http://www.harinan.ed.jp/>



▲綱引き

播磨小学校

心と体、バランスのとれた

心豊かな播磨っ子を目指して

本年度の主な取り組み

○算数科における「学びの高まり」の研究

算数の研究に取り組み、一人ひとりを大切にした授業のあり方を追及してきました。  
・BOSタイム（朝の学習）の時間に、基礎的な学習の充実に努めてきました。

○特別支援教育の充実

校内委員会を組織し、コーディネーターのもとでスクールアシスタント・親と子の相談員やスクールカウンセラーの協力を得て個別の支援計画を作成し、指導体制作りなどきめ細かな指導に取り組んできました。

○つるおいのある環境づくり

・中庭や運動場は花いっぱい。そして校舎の中には子どもの作品があふれた温かい環境の中で子どもたちは学んでいます。

・創立136年の歴史がよくわかるように本館1階廊下に掲示板で資料展示しました。

○学年ごとに工夫した体験活動

- 1年 やきいも体験
- 2年 おもちやランド
- 3年 干しタコ作り
- 環境体験活動
- 4年 福祉体験
- 5年 自然学校
- 6年 親子性教育学習会



▲干しタコ

今後に向けて  
創立136年の歴史ある学校として、知、徳、体のバランスがとれた児童の育成を目指し、地道でも確実に成果の上がる取り組みを実施していきます。

<http://www.harisyoun.hirimakyoiku.jp/>

蓮池小学校

主体的、創造的に生きる「人間力」豊かな児童の育成を目指して

―かがわり、つながり、よみがえり―

○基礎・基本の確実な定着

・1学級3分割による少人数授業、指導方法の工夫・改善などにより基礎・基本の定着を図っています  
・特別支援教育の推進により、個に応じた指導を充実させました

○豊かな心を育む教育の充実

・創立35周年運動会・音楽会、図工研究大会開催などによる大きな感動体験を通して、努力・協力の大切さや創造力のすばらしさを体得させました  
・福祉体験学習、勤労生産学習、平和学習、CAP体験学習などにより、共生の心や命を大切にすることを育んでいます

・児童会あがりの挨拶運動や様々なクリーン作戦により実践への意欲を高めました

○健康・安全教育の充実

・「蓮池ギネス」により体力づくりを推進しています  
・食育たよりの発行や地域行事との連携により、食育の大切さを啓発しました

○地域に開かれた学校づくりの推進

・学校だよりやホームページを通じて積極的に教育方針や情報を発信しています  
・各学期のオープンスクールや親子学年行事、保護者や地域の方々にゲストティーチャーとしてお迎えしての学習活動など、多くのふれあいと大きな感動を通して子どもたちに豊かな「人間力」を育みました



▲落ち葉大作戦

今後、「全職員が全児童を育てる」という姿勢で子どもたちに豊かな人間力を育てていきます。  
<http://www.hasuike.harimakyoiku.jp/>

播磨西小学校

夢かがやき 共に学びを切り拓く

心豊かな西っ子の育成

学校教育目標、目指す子ども像を基に「豊かな表現力を培う学習活動の創造」を研修テーマに3年間研究を積み重ねてきました。

本年度は、教師個々の立場からテーマについて立てた仮説を実際の授業の中で検証するため全員が研究授業を行いました。  
○授業に取り組む姿勢  
「なぜだろう?」「どうしてそうなるの?」といった疑問や驚きをもつ児童が増えてきました。「わかる」「喜ぶ」「できた」満足感、達成感を持ち、進んで学習に取り組む様子が見られます。

○表現の場の保障

学習の場だけでなく「西っ子フェスタ」など、子どもが自らの思いや考え、練習の成果などを発揮する場を設定することで、自分に自信をもち、進んで表現できる児童が増えてきました。

○学校評価について

学校運営、教育活動などについて学校関係者や議員の方々から、子どもたちの日常生活や学校での実態を基に評価していただきました。学校本来の教育機能や指導法については、おおむねできてきていることでした。  
しかし、PTAや関係機関との連携、開かれた学校づくりを推進するための手立てについては、まだまだ改善を施していきたいながら、より緊密な関係作りが必要であることでした。

今後、目の前の子どもたちの実態を的確に把握しながら、子ども一人ひとりの可能性を伸ばし、将来の礎を築いていけるよう教育活動の充実に努めていきます。  
<http://www.harinishi.harimakyoiku.jp/>



▲授業風景

播磨南小学校

わくわく登校・いきいき学び・にこにこ下校（子どもと向き合う時間を大切に）

本年度から、学校関係者も含め学校教育の成果を見る学校評価を実施しています。主な内容をお知らせします。

○学校行事

保護者の方々との学校行事への参加は積極的に、子どもたちも意欲を持って、楽しく参加しています。今後、さらに充実していきます。

○学習

学力向上のための取り組みとして、学習意欲の向上・授業規律の確立・算数科での少人数指導・複数教師による指導で、きめ細かく丁寧な授業をしています。  
家庭での学習や学習の準備などの習慣が身に付いていない子どもに対する支援が課題です。連絡ノートの実践的な記入、家庭での点検実施などで徹底していきます。

○元気

休み時間は、屋外でよく遊びます。また、真心のこもったおいしい給食を、楽しくたくさん食べます。

○安全

登下校時、子どもの安全・安心確保のため、教職員、保護者・地域（シニアクラブ、女性団体など）の協力を得ながら、立哨指導・あいさつ運動を実施しています。特に山陽電鉄の駅東踏切では、安全確保のため地域の皆さんのお世話になっています。

気持ちの良いあいさつ・正しい歩行ができる子どもをもっと増やしていきます。

○メッセージ

南小は、教職員が一致協力して、子どもたちと共に充実した学校生活を送っています。「心の校門」はいつでも開いています。  
「南小」大好きー  
<http://www.harinan.harimakyoiku.jp/>



▲調べ学習の発表



### 年末・二つの行事が終了



▲マラソン大会 優勝、おめでとう!

播磨南中学校

期末テストを終えてホッと一息つく間もなく「マラソン大会」と「生徒会長選挙」の2つの大きな行事が続ききました。

マラソン大会では毎年恒例、PTA手作りの南中うごんが今年も大好評でした。では今年の優勝者を紹介します。

- 1年 大根田航太くん 千住彩夏さん
- 2年 秋本大智くん 松下奈央さん
- 3年 水野陽二郎くん 水田美穂さん

平成21年度の生徒会長選挙が行われました。今年は男女3人ずつの立候補があり5日間の選挙運動から放送演説、当日の立会演説まで精力的に展開されました。どの候補者も南中を日本一の中学校にするため意欲的に厳しい会長選を戦いました。投票の結果、生徒会長に千住力也くん、副会長に望月彩那さんが当選しました。年明けには執行部14人がすべて決定し、3年生からのバトンを引き継ぎます。

### おみそ作りに挑戦!



▲「もっとつぶすのかな?」「もういいかな?」

播磨西小学校

2年生は、春から野菜作りに挑戦。夏にはとうもろこしなどおいしい夏野菜を収穫できました。その中で枝豆だけは11月までずっとおいたままにしていました。「枝豆枯れちゃった」と心配そうな子どもたちでしたが、収穫してびっくり。中には立派な大豆が入っていました。12月に入ってから、収穫した大豆を使ってみそ造りを計画。絵本を読んで、大豆はいろんな食べ物に変身することや、おみその造り方を学びました。そして、おみそ造りの名人に教えて頂きながら、いざ挑戦! みんなで一生懸命大豆をつぶし、こうじと塩を混ぜていきました。子どもたちがへとへとになった頃、だんだんおみそらしくなっていく、おみその香りも漂い始めました。最後は容器にぎゅーっと押し込み、「おいしくなあれ」と願いをこめました。暖かくなると、畑で育てている大根と共におみそ汁にして、おいしく頂く予定です。

### 「たいせつないのち」



▲赤ちゃんの抱っこは頭も支えてね

播磨南小学校

私たち6年生は、命の誕生について学びました。産道体験では、赤ちゃんが生まれる瞬間の様子が分かり、不思議な感じでした。妊婦体験は、思った以上に体が重く、動きにくかったです。お母さんも、こんな大変な思いをして私たちを産んでくれたんだと知りました。抱っこ体験は、赤ちゃんの首がグラグラして、抱くのが難しかったです。すごく小さいのに、しっかりと命の重さが伝わってきました。おなかの中の様子を見た時は、赤ちゃんがちゃんと育つための仕組みがあって、「女の人の体ってすごいなあ」と感動しました。たくさんの中からたったひとつ選ばれて、私たちは生まれてきました。この命を大切にしました。(児童の感想より)

### 今年も いろいろつくって いっぱい たべたよ!!



▲ピーナツのでき方にびっくり!

播磨西幼稚園

「食育」を大切に考える播磨西幼稚園では、いっぱいクッキングを楽しみました。

年少組は「こねこねお月見団子」で感触を楽しんだり、デコペンでハロウィンの顔を描いて目で楽しんだり、作るうれしさを満喫しました。

年中・年長組は自分たちで栽培し収穫した作物で、味噌汁にシチュー、焼き芋にきんぴらといろいろな料理に挑戦し、みその溶き方や包丁の使い方も上手になりました。ピーナツが土の中にできることを知って驚いたり、お米を一粒ずつ殻をむいて大変さを実感し、「ごはん」に対する見方も変わったりと、いろいろな経験もしてきました。

次は何を作って食べようか今から楽しみにしている子どもたちです。

### 給食とっても おいしかったよ!!



▲播磨小学校におじゃましました

播磨幼稚園

11月27日(木)、年長児と年中児は、給食体験のために播磨小学校へ出かけました。5年生のお兄ちゃん・お姉ちゃんが、連れて行ってくれた教室に入ると「でっかい椅子やなあ!」と幼稚園とは違う椅子や、初めて見る教室を見回し、子どもたちは興味津々。そうしていると、どこからかい匂い: 楽しみにしていた給食が運ばれてきました。献立は、黒糖パン・フライドポテト・白菜と肉団子のスープ・牛乳。「待っててね」「嫌いなものある?」など、お兄ちゃん・お姉ちゃんは目を見て優しく話してくれます。「おいしい」と笑顔で食べる子どもたち、「おかわり!」といつもは少食の子どもの日はおいしい給食をへろりと食べてしまいました。

子どもたちにとって、給食の楽しさとお兄ちゃん・お姉ちゃんの優しさを感じられた素敵な一日となりました。

### 心も身体もポッカポカ



▲こねて、のばして、...大変だあ

蓮池保育園

5歳児が「うどん作り」をしました。中力粉と水を混ぜて、ふんわり気持ちいい感触になるまで力を入れてこねます。テラスからは、小さい組の子どもたちが「しろくみさん何しとん?」とのぞいています。「おうどん作ってうねん」「いいなあ」と言ったり。こんな風にしろくみになると、いろんなことができると、大きくなることへのあこがれや楽しみをふくらませている子どもたちです。うどん作りは何度もこねてはのばしを繰り返していきま。うねん屋さんはもつといっぱい作るから大変やな」という気づきもあり、作ってくださる人への感謝の心を改めて持てたひと時でした。園庭では、みんな仲間になり、はなはちもんめやかけこなどをしたり、寒さに負けず、歓声をあげて元気いっぱい遊んでいる蓮池っ子たちです。